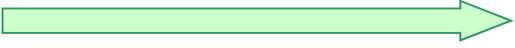


手術名	腰椎除圧手術		入院病棟	担当医師	担当看護師
DPC					

月日				
経過	入院日	手術当日(手術前)		手術当日(手術後)
処置 検査	 爪切りや手術部位(背中)の確認を行います。	<ul style="list-style-type: none"> 着替えをします。 着替えの時に血栓予防のための弾性ストッキングをはきます。 		心電図、血圧計、酸素マスクをつけます。 傷口に管が入ってきます。 ・手術後血栓予防のための器械を足に巻きます。
内服 注射	 現在飲んでいる薬は看護師にお渡し下さい。薬剤師が薬を確認致します。	 飲み薬は主治医の指示があった場合のみ飲んでいただきます。		 翌朝まで点滴は続けて行います。
リハビリ 安静度	<ul style="list-style-type: none"> リハビリより手術前の診察があります。 制限はありません。 			 ベッド上安静となります。横向きになる時は看護師が介助します。腰をひねらないようにして下さい。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 普通食です(食事制限のある方は医師の指示により変更する場合があります)。・手術前日の夕食以降は絶食です。 OS-1ゼリーは、午前手術は2本、午後手術は4本を前日に渡します。 	<ul style="list-style-type: none"> 絶食です。 手術の2時間前まで水分がとれます。(時まで) 飲めるのはOS-1ゼリー、お茶、お水、スポーツドリンクです。それ以外は飲めません。 		
活動 清潔	 入浴ができます。			
排泄		 手術予定時間までにトイレを済ませて下さい。		 尿の管が入っています。排便はベッド上で行います。
説明	 看護師から入院生活・手術の準備について説明を行います。  <u>医師から手術についての説明があります。説明後同意書を提出してください。</u> <ul style="list-style-type: none"> 手術室看護師の手術前訪問があります。 		 医師から手術結果の説明があります。	代表的なパスの一例です

手術名	腰椎除圧手術		入院病棟	担当医師	担当看護師
DPC					

月日						
経過	術後1日目		術後2日目		術後3～7日目	
処置 検査	術後1日目		術後2日目		術後3～7日目	
処置 検査	 早期に採血があります。		・ 適宜、採血とレントゲン撮影があります。 			
	<ul style="list-style-type: none"> 傷口に入っている管を抜きます。 管が抜けるまでは、体を動かすときにひっぱられないよう注意して下さい。 					
内服 注射	 術前より止めていた薬は全て再開します(状態により医師の指示で引き続き内服を止める場合もあります)。 薬剤師から説明があります。					
	<ul style="list-style-type: none"> 状態が安定していれば点滴終了です。 					
	 朝・夕に抗生剤の点滴があります。					
リハビリ 安静度	<ul style="list-style-type: none"> リハビリが始まります。 座ることから始め、立つこと、歩行器を使いながらの歩行練習とすすめていきます。 				<ul style="list-style-type: none"> 歩行が安定すれば、歩行器を外していきます。 リハビリ室での筋力トレーニングや、階段を使っの昇降練習も行います。 	
食事	 朝食はおかゆになります。 昼食から手術前の食事に戻ります。					
活動 清潔	<ul style="list-style-type: none"> 体を拭き、着替えを行います。 		 週に2回体を拭き、洗髪は週に1回行います。 医師の許可があればシャワーに入ることができます。			
排泄	<ul style="list-style-type: none"> トイレへの移動が行えるようになれば尿の管を抜きます。 					
説明					 <ul style="list-style-type: none"> 退院に向けて日常生活についての説明を、パンフレットを用いて行います。 退院可能となります。 退院日の決定、次回受診の予約をします。 	

代表的なパスの一例です